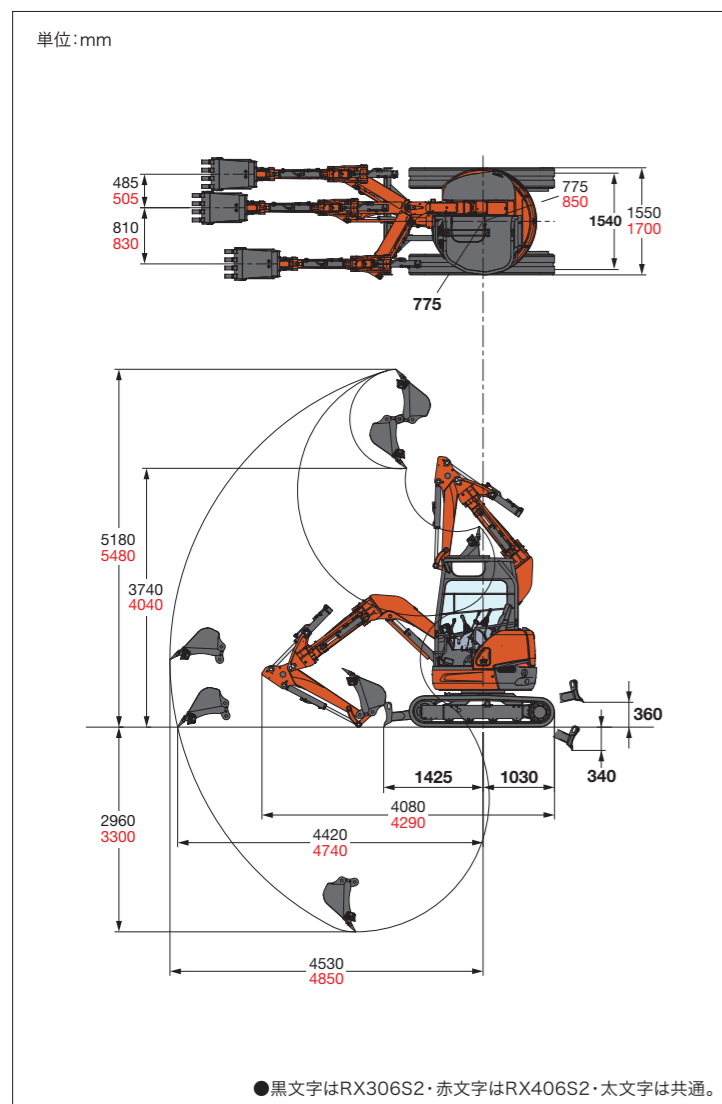


■ 作業範囲図



■ 吊り図



■ 仕様

型式	単位	RX306S2	RX406S2	
バケット容量 新JIS山積み	m ³	0.073	0.099	
標準バケット幅(サイドカッタ含む/含まず)	mm	480/430	600/550	
機械質量	kg	3,000(3,130)	3,610(3,740)	
機体質量	kg	2,290(2,420)	2,820(2,950)	
機体寸法(輸送時)	全長	mm	4,080	4,290
	全高	mm	2,470(2,440)	2,480(2,450)
	全幅	mm	1,550	1,700
最低地上高	mm	290		
区分	-	クボタ水冷3気筒立型		
エンジン	型式	D1703-M-E3-BH-9		
	総排気量	L(cc)		
	定格出力/回転数*	kW(PS)/rpm		
掘削性能	最大掘削高さ	mm	5,180	5,480
	最大ダンプ高さ	mm	3,740	4,040
	最大掘削深さ	mm	2,960	3,300
	最大垂直掘削深さ	mm	2,380	2,730
	最大掘削半径	mm	4,530	4,850
	オフセット量(右/左)	mm	485/810	505/830
	最小後端旋回半径	mm	775	850
最大掘削力(爪元)	kN	27.9	30.1	
標準	形式	- ゴムクローラ		
シュー	幅	mm	300	
走行部	クローラ全長	mm	2,090	
	タンブラ中心距離	mm	1,665	
	クローラ中心距離	mm	1,250	1,400
	走行速度(1速/2速)	km/h	2.7/4.6	2.9/4.4
	登坂能力	度	30	
旋回速度	rpm	8.8		
ブレード	幅	mm	1,550	1,700
	高さ	mm	335	
	リフト量(GL上/下)	mm	360/340	
油圧ポンプ形式	L/min	可変ポンプ(2×35.2)+ギアポンプ(20.9)	可変ポンプ(2×40.7)+ギアポンプ(20.9)	
旋回モータ形式	-	ピストンモータ		
走行モータ形式	-	ピストンモータ:2F		
燃料タンク容量	L	41		
作動油量(全量/タンク内)	L	55/35		

()内はキャブ仕様 ※出力は、JIS B8003準拠グロス値です。

■ アタッチメント&オプション一覧表 ※納期など詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

品名	RX306S2	RX406S2
狭幅バケット	幅330(280)mm 0.042m ³ 幅400(350)mm 0.057m ³	幅330(280)mm 0.042m ³ 幅400(350)mm 0.057m ³ 幅480(430)mm 0.073m ³
広幅バケット	幅520(470)mm 0.082m ³	-
4パターンマルチ	クボタ(JIS)と日立・コマツ、三菱、神鋼パターン	
鉄クローラ	幅300mm	
鉄クローラ+ゴムパッド	幅300mm、86枚	
サービスポート	35.2L/min 24.6MPa(250kgf/cm ²)	40.7L/min 24.6MPa(250kgf/cm ²)
ロングアーム	1,500mm(標準+290mm)	1,750mm(標準+400mm)

※バケット幅()はサイドカッタ含まず ※バケット容量は新JIS山積みで表示

定期交換部品キット

定期的に必要な部品を一つのキットに

- フィルタキット
- エンジンオイルフィルタ
 - 燃料フィルタ
 - エアクリナーエレメント
 - 油圧フィルタ など

詳しいキット内容は、お近くの営業所にご相談ください。

- ご使用される時は取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
- 作業の際には必ずシートベルトを着用して下さい。
- 機体質量3t未満の建設機械を運転する場合には、事前に「車両系建設機械運転特別教育」を、3t以上の場合は「車両系建設機械運転技能講習」を必ず受講して下さい。
- 現場を離れるときは、作業機を接地してください。
- 故障や事故を防ぐ為、機械の定期的な点検を必ず行って下さい。
- 特定自主検査は厚生労働大臣又は労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行うよう義務づけられています。
- ブレーカ作業をする時は「車両系建設機械(解体用)運転技能講習」修了証が必要です。

株式会社クボタ建機ジャパン

ご不明な点がございましたら、クボタホームページをご確認ください。
<https://kubotakenki.co.jp/office/>



製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。

クボタミニバックホー

RX306S2
RX406S2



クボタミニバックホー

RX306s2

RX406s2

抜群の操作性で、創る都市の未来



RX306s2

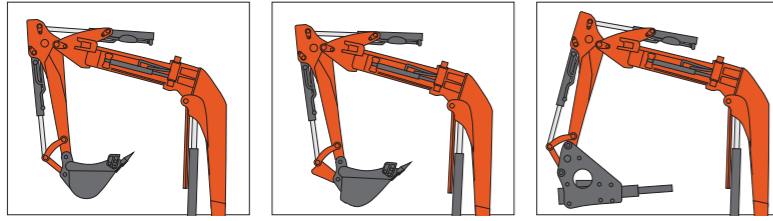


RX406s2

機能・装備

アームかき込み制限

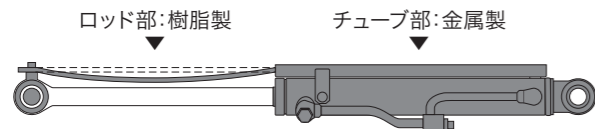
アタッチメントに応じて、アームのかき込み位置を標準バケット・ブレード・平爪の3モードに切り替え可能。アームのかき込み量を自動制限し、ブレード装着の場合もブームシリンダの破損を防ぎます。



バケットモード 平爪モード ブレードモード

樹脂製バケットシリンダカバー

耐衝撃性、柔軟性を兼ね備えた樹脂素材を使用することで、衝撃を受けた後も元の形状へ戻るため繰り返し使用が可能です。



ロッド部:樹脂製

チューブ部:金属製

信頼のクボタエンジン

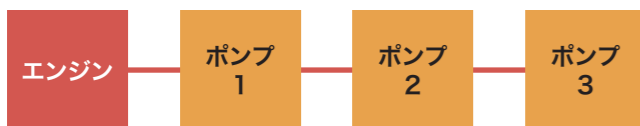
100年超の歴史を持つクボタの自社開発エンジンを搭載。クボタの経験と技術が凝縮したエンジンが、現場作業をパワフルに支えます。

※エアコン仕様は低騒音



3ポンプ油圧システム

ブーム・アーム・旋回にそれぞれ独立したポンプを使用する3ポンプシステムを採用し、制御範囲の広いコントロールバルブ、可変容量ポンプを搭載。滑らかに素早く、力強い作業を実現します。



エンジン

ポンプ 1

ポンプ 2

ポンプ 3

・バケット
・ブーム
・走行左

・サービスポート
・アーム
・走行右

・走行直進
・ブレード
・オフセット
・旋回



オートアイドル機能

操作レバーを中立に戻すと、4秒後に自動的にエンジン回転数がアイドル状態となり、再び操作レバーを動かすと、すぐに元のエンジン回転数に戻る機能。燃費を向上するとともに、騒音を低減します。



LED作業灯

作業灯には、長寿命で省エネ性能に優れたLEDライトを採用。



走行2速切替スイッチ

走行速度はブレードレバーのボタンで切り替えが可能です。



走行自動減速機能

2速走行中負荷がかかれば、自動的に1速へシフトダウンすることで、状況に応じた走行力を実現。

オプション

サービスポート配管仕様

ブレードや油圧フォークなど様々なアタッチメントに対応可能。アキュムレータにより、エンジン停止後30秒間は作業機を下ろすことが可能です。



操作パターン切替

2パターン切替と4パターン切替(オプション)が選択可能。

※写真は4パターン切替です。



ブーム高さ制限機能

ブームの最大高さの任意設定が可能です。上部の構造物等を気にせず、安全に作業を行えます。

※ディーラーオプション

※本ページに記載されているイラストはイメージです。

安心・安全機能

TOPS/OPG 対応キャノピ・キャブ (シートベルト標準装備)

万一の横転時にオペレータを保護する安全構造を実現。

- ※ TOPS : Tip-Over Protective Structures
横転時にシートベルトを装着した運転者を保護する構造。
ISO 12117 (JIS A8921) ミニショベル横転時保護構造の試験条件に適合。
- ※ OPG (トップガード) : Operator Protective Guards (トップガード)
落下物から運転者を保護する構造。
ISO 10262 (JIS A8922) トップガード レベルI の試験条件に適合。

運転室干渉自動回避システム

バケットが運転室に衝突しないよう、干渉領域に入る前に、ブームが止まることなく滑らかに運転室を回避します。オペレータはストレスを感じることなく、作業効率もアップします。



盗難防止装置「SSキー」を標準装備

キーに内蔵された情報を本機が認識することで、はじめてエンジンが始動する「SSキー」。キーの抜き忘れ時にはアラーム音でお知らせ、盗難防止機能作動時にはLED点滅による告知機能があります。



全操作油圧ロック

走行、オフセット、ブレード、サーブサポートとすべてに油圧パイロット方式を採用。あらゆる動作が滑らかに行えとともに操作ロックレバーを上げると、全ての操作がロックできます。



エンジンニュートラル スタート機能

操作ロックレバーが上がった状態でないとエンジンがかからない、安全に配慮した構造です。

走行パーキングブレーキ

駐車時は自動的に走行モータにブレーキがかかる走行パーキングブレーキを採用。万一の事故を未然に防ぐ安心の機構です。

取扱説明書 収納部

シート背面に収納スペースを用意。



快適性

快適な居住性と抜群の視認性を実現



A 前置きデジタルメータ

シンプル表示で見やすいデジタルメータを搭載。機体前面に配置し、作業時は最小限の視線移動で各種確認が可能です。簡単操作で必要な情報を表示でき、機能ボタンを液晶の下に配置することで高い操作性を発揮します。

- 各種機能
- ・時計表示
 - ・水温計表示
 - ・メンテナンス表示
 - ・クレーン表示
 - ・警告表示
 - ・燃料残表示
 - ・アワーメータ表示



B リクライニング付快適シート

シートはホールド性に優れ、操作時の安定感を向上させるリクライニング付快適シートを採用。長時間作業でも疲れにくく快適な環境をお届けします。



C カップホルダ



D 予備電源取出口(12V)



キャブ仕様

キャブ室内はゆったりとしたスペースにワイドな視界を確保。

■キャブ標準装備

- ・全面強化ガラス
- ・前窓格納式
- ・ヒータ
- ・ルームライト
- ・脱出用ハンマ
- ・作業灯
- ・ワイパー

E エアコン(オプション)

全天候型キャブにはオプションでエアコン仕様を用意。一年を通して快適な作業空間をサポートします。



※掲載の写真はキャブ仕様です。

メンテナンス

ワンサイドメンテナンス&サイドオープンボンネット

後部のボンネットは上に大きく開き、燃料系、電気系の日常点検・整備が手軽に可能。また、サイドオープンボンネットにより、コントロールバルブやバッテリーの点検も容易に行えます。

高い整備性の追求

- ・ボンネットやカバー類を板金構造とすることで、損傷時の修理が一層容易に行えます。
- ・電気系統では、高水準の防水性能を発揮するコネクタハーネスを装備。
- ・ヒューズ&リレーボックスを採用し、1か所での点検・交換を実現。



- A エアクリーナ
- B ウォータセパレータ
- C 燃料フィルタ
- D リザーブタンク
- E エンジンオイルフィルタ
- F ラジエータ
- G オイルクーラ
- H バッテリー



分割式ブレードホース

不意の破損の場合もホース交換が容易に行えます。

移動式クレーン仕様機

法令で定める構造と安全装置の装備はもちろん、油圧の異常低下によるブーム・アーム降下防止装置を装備。クレーンモード時には、エンジン回転数が自動的に吊り作業に適した回転数になります。

※日本クレーン協会が制定した JCA 規格「JCAS2205-98」に適合しています。

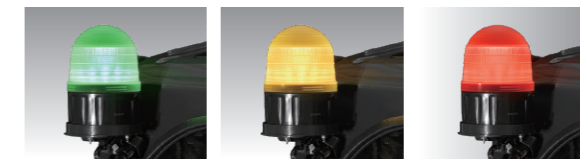
クレーン+走行モード

クレーンモードで走行時には、自動で走行吊り時定格荷重に切り替わります。また、走行が1速に固定され、より安全に荷を吊ったまま走行できます。



外部表示灯

実荷重に応じて色が変わるLEDの外部表示灯を装備。



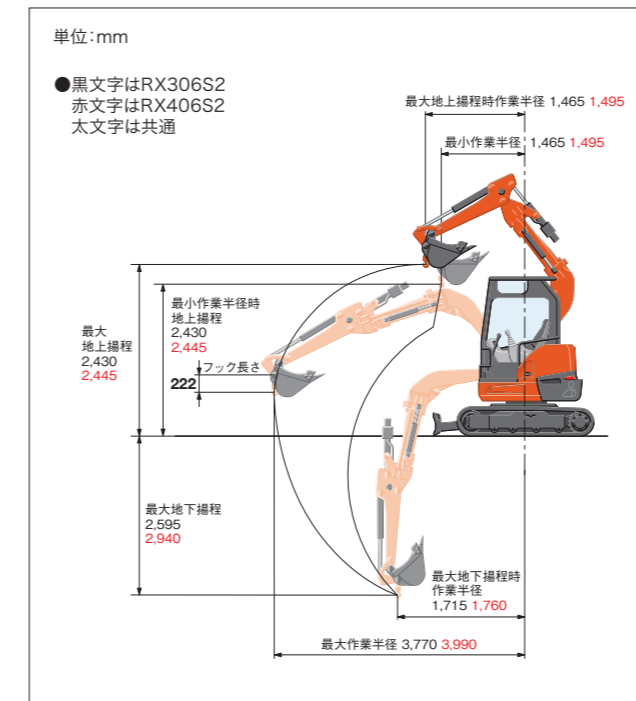
緑色:実荷重が定格荷重の85%未満の場合に点滅
黄色:実荷重が定格荷重の85%以上95%未満の場合に点滅
赤色:実荷重が定格荷重の95%以上の場合に点滅

※画像はキャブ仕様

吊り荷重
RX306S2 : 0.9t
RX406S2 : 0.9t



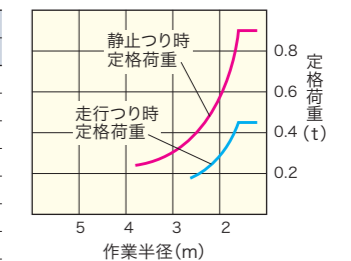
■ 作業範囲図



■ RX306S2

● 定格荷重 標準アーム 0.073m³バケット付

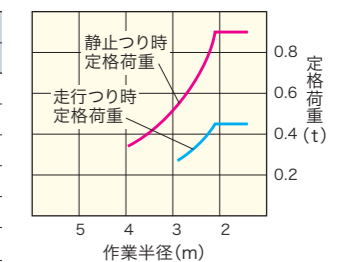
作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
3.7 m	0.24 t	-
3.5 m	0.25 t	-
3.0 m	0.31 t	-
2.6 m	0.37 t	0.18 t
2.5 m	0.39 t	0.19 t
2.0 m	0.58 t	0.29 t
1.6m以下	0.90 t	0.45 t



■ RX406S2

● 定格荷重 標準アーム 0.099m³バケット付

作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
3.9 m	0.34 t	-
3.5 m	0.42 t	-
3.0 m	0.52 t	-
2.9 m	0.54 t	0.27 t
2.5 m	0.69 t	0.34 t
2.1m以下	0.90 t	0.45 t



注1) 静止時時定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を満たしています。
注2) 走行時時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。
注3) 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

クボタトラッキングシステム

建機をGPSで遠隔管理するクボタトラッキングシステムを標準搭載し、管理業務を効率化。また、車両情報や位置情報が把握でき、よりスムーズにサービスサポートが受けられます。

